

【オンライン勉強会】総額\$35,000 APTOS WAVEHACKの攻略方法とは？

The Move Language: Technical Advantages

By Yusei White



About me

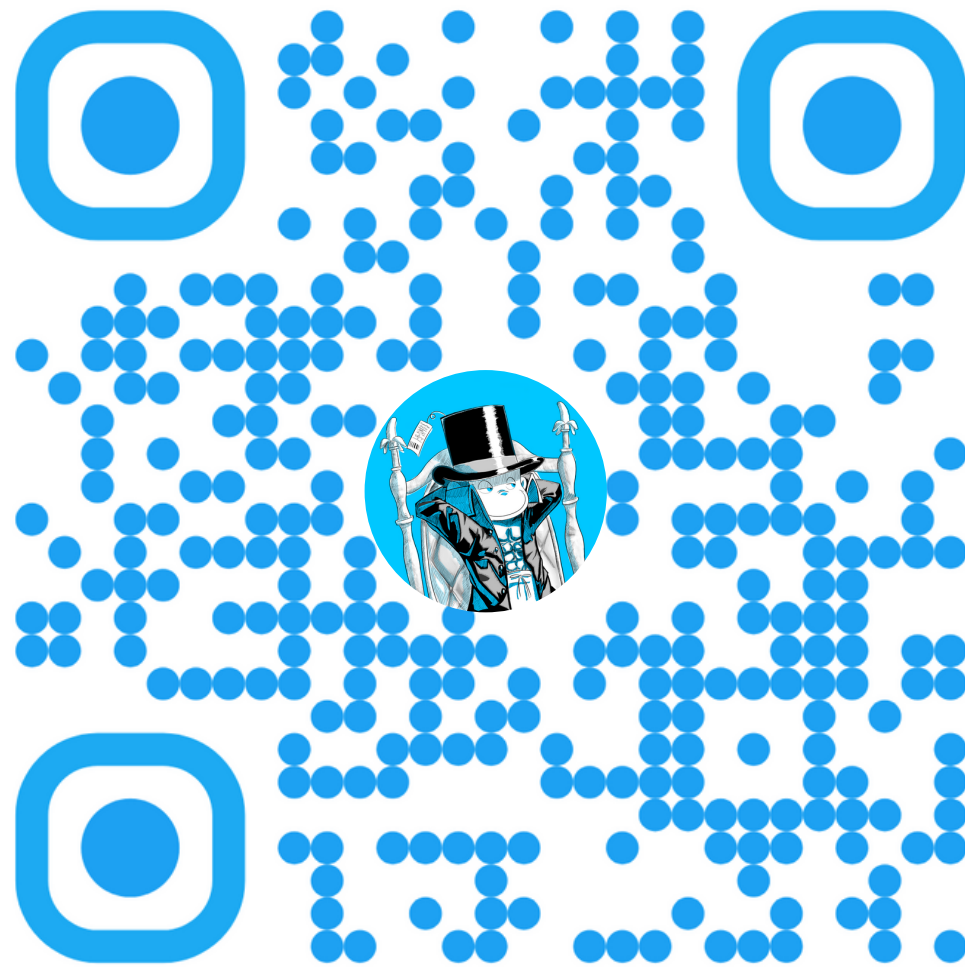
Software Engineer - Cryptography @ Monas

Research:

- **Permissionless Blockchain (e.g., Consensus, smart contracts)**
- **Privacy Engineering (e.g., Applied Cryptography)**
- **Software Engineering (e.g., Distributed System, Network)**

Experiences of Move:

- **Participated in Web3 Builders x Sui Hacker House**
- **1st place at Sui Builder House Kyoto**
- **3rd place at Aptos Seoul Hack DeFi Track**
- **Adopted by Web3 Startups**
- **Lots of conferences . . .**



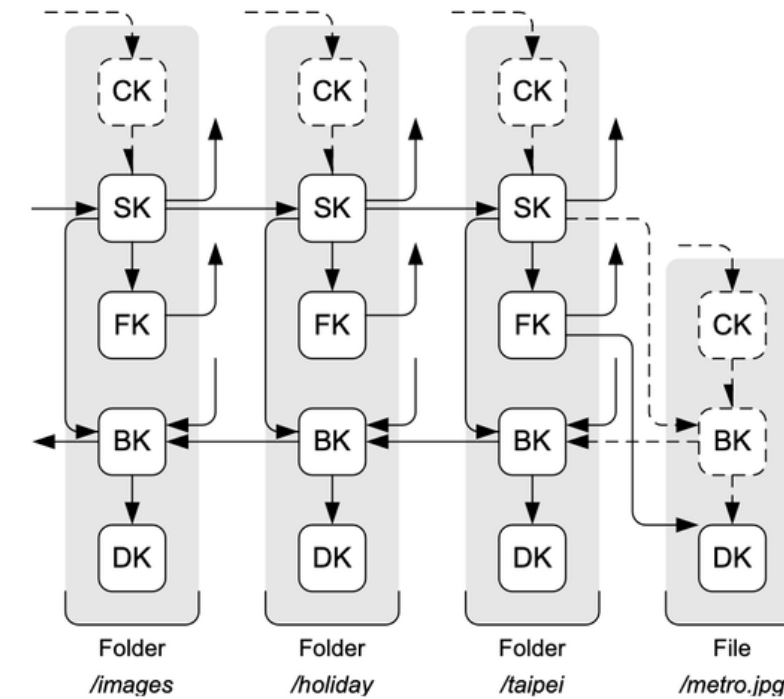


About Monas



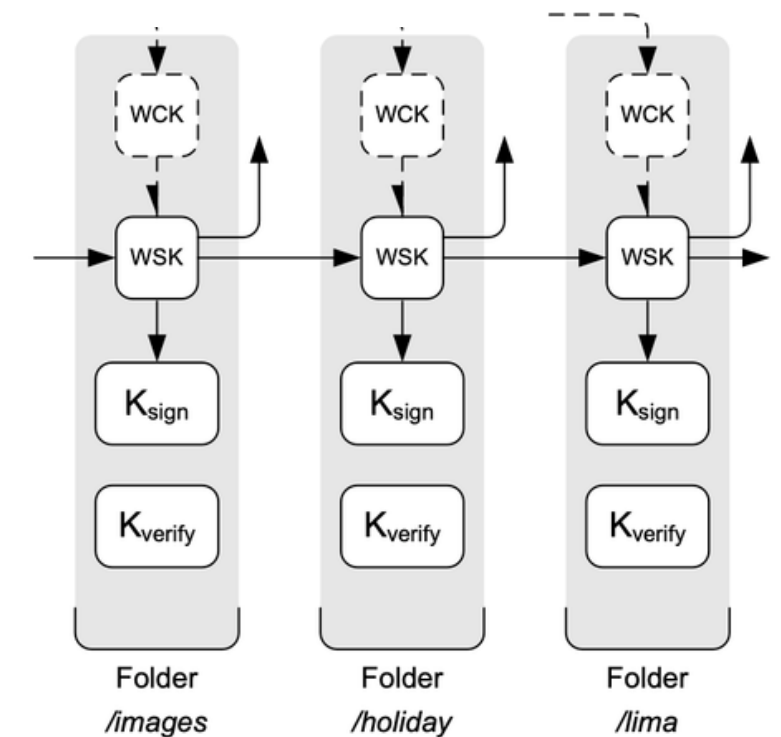
課題

- データの相互運用不可能性
- PIでさえ企業やプラットフォームが制御
- データにアクセスできない
- データのサイロ化 - データのアクセス不可能性



プロダクト

- 分散型Personal Data Store
- Crypttree: 複雑で柔軟なディレクトリ構造へのアクセス制御
- 相互運用可能なデータインフラ
- プライバシー保護
- ブロックチェーンで最新データの真正性を証明



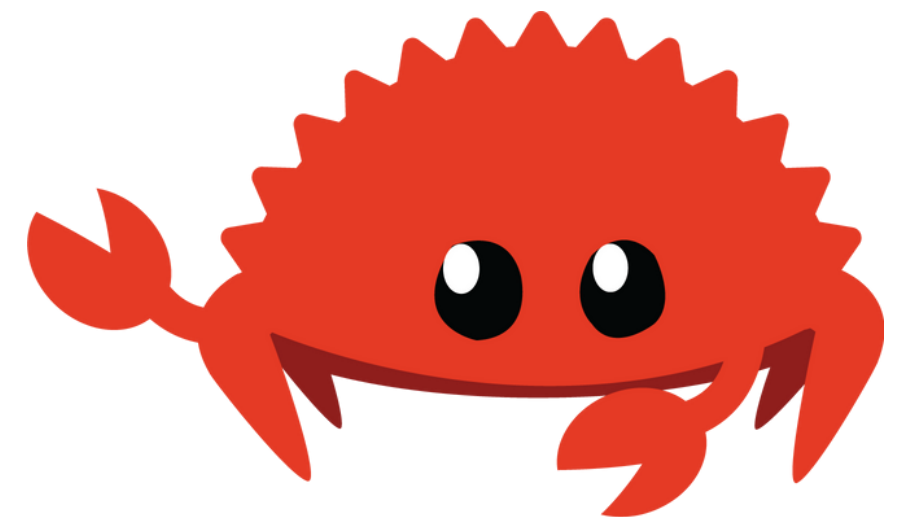
About Move

- 2018年開発
- FacebookのDiemプロジェクトで開発された
- Rust言語をベースとしたスマートコントラクトを記述できる言語
- FacebookにMove言語を作るチームがあった
- AptosやSuiで採用，SuiはSui Moveに改良



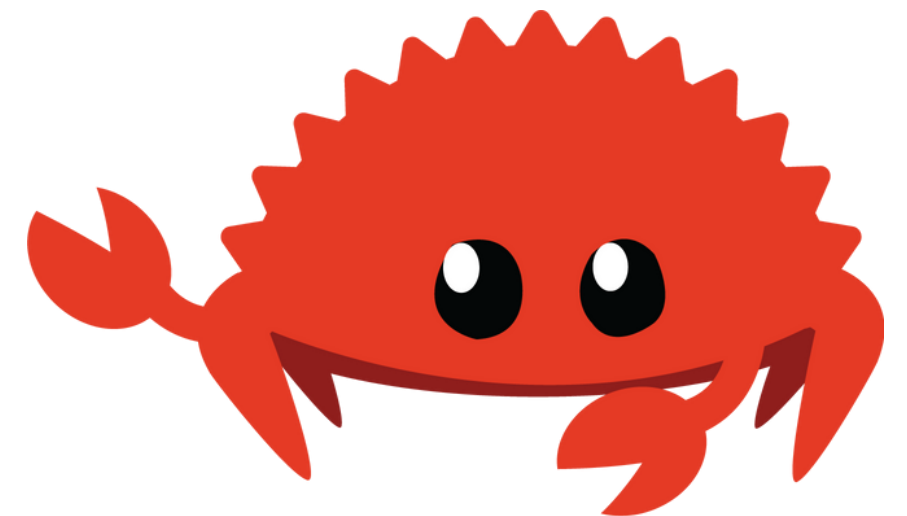
About Rust

- **Move言語はこれを継承**
- **現代版のC言語**
 - **Cの脆弱性をネイティブで対策**



About Rust: Benefits

- 高速処理
 - 並列実行
 - 実行速度がCやC++と同程度
- メモリ安全
 - 所有権モデル
 - ボローチェッカー
- スレッド安全
- 静的型検査
- みんな大好き



Move: Quick Question

**Q. Move言語はどのようにして、ハッカーが
AMMプールのオブジェクトを取り出して資金
を流出させることを阻止しているのか？**

Move: Quick Question

Q. Move言語はどのようにして、ハッカーがAMMプールのオブジェクトを取り出して資金を流出させることを阻止しているのか？



- **Moveでは、オブジェクトを任意のモジュールに送ることができるので、オブジェクトが信頼されていないモジュールを介するとき、どのようにオブジェクトを安全に取り扱っているのか？**
- **オブジェクトが信頼されていないコードによって悪用されないという保証はあるのか？**

An Answer

Q. Move言語はどのようにして、ハッカーがAMMプールのオブジェクトを取り出して資金を流出させることを阻止しているのか？

A. 安全性と検証

- **リソース安全**
 - Object Model - Suiはより特徴的
 - 所有権モデル
- **メモリ安全**
- **型安全**
- **バイトコード検証 (Bytecode Verifier)**
- **形式的検証 (Move Prover)**

Move: Struct

構造体

- プリミティブ型 (u8、u64、bool...)
- 他の構造体であるフィールド

リソース安全のため，以下が制御されている

1. 構造体のインスタンスをインスタンス化，破棄することは，構造体を定義しているモジュールの内部だけでしかできない
2. 構造体インスタンスのフィールドは、そのモジュールからのみ変更できる
3. 構造体のインスタンスをモジュール外にクローンまたは複製することはできない
4. 構造体インスタンスを他の構造体インスタンスのフィールドに格納もドロップもできない

Move: Bytecode Verifier

静的解析ツール

- Moveモジュールが型安全性、メモリ安全性，リソース安全性のルールを守っているかどうかをチェックする
- コンパイル時とモジュールを公開するときに使われる
- これがないと，Moveの主な利点はすべて失われる

Move: Move Prover

スマートコントラクトの形式的検証を可能にするツール

- 可能性のあるすべての入力に対してプログラムをチェックする**
- スマートコントラクトが正確か？脆弱性がないか？**

An Answer

Q. Move言語はどのようにして、ハッカーがAMMプールのオブジェクトを取り出して資金を流出させることを阻止しているのか？

A. 安全性と検証

- **リソース安全**
 - Object Model
 - 所有権モデル
- **メモリ安全**
- **型安全**
- **バイトコード検証 (Bytecode Verifier)**
- **形式的検証 (Move Prover)**

Performance

- Moveは一般的なバイトコード言語ではないので、ネイティブコードよりパフォーマンスが悪い
 - 必要な検証を全て行っているから
 - コントラクトの実行には問題ない
 - tx処理のパフォーマンスを向上させる要因は、並列実行
 - Block-STM: 160k TPS+

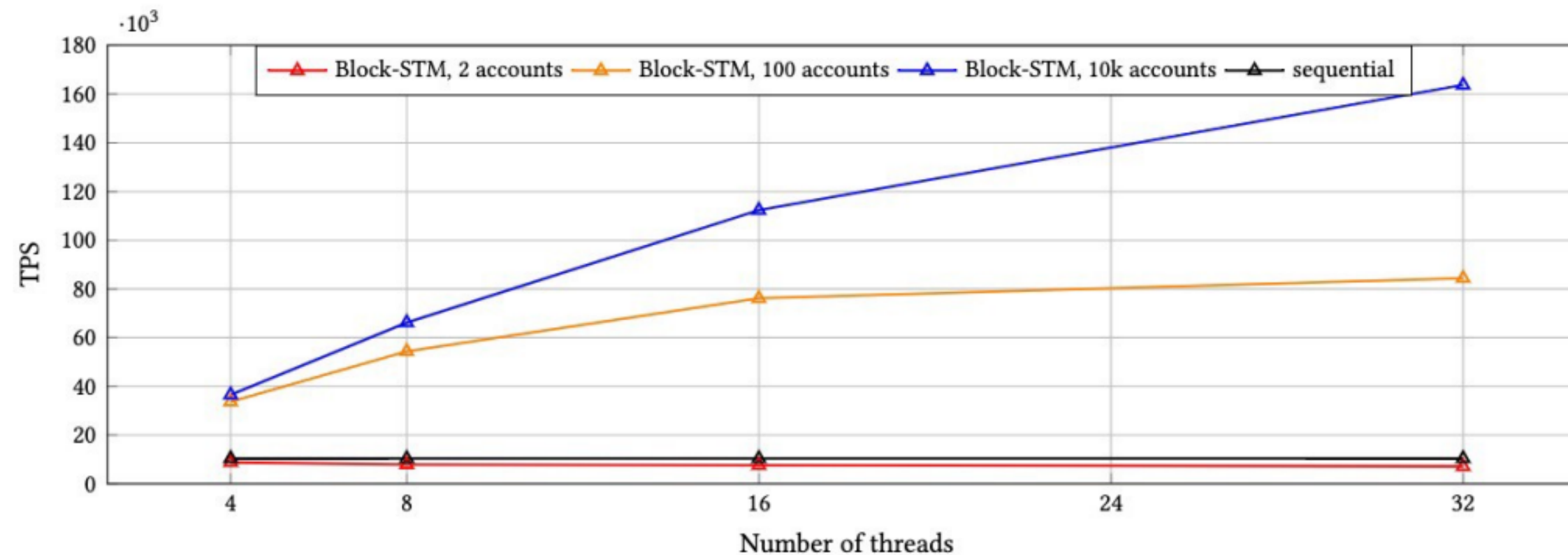
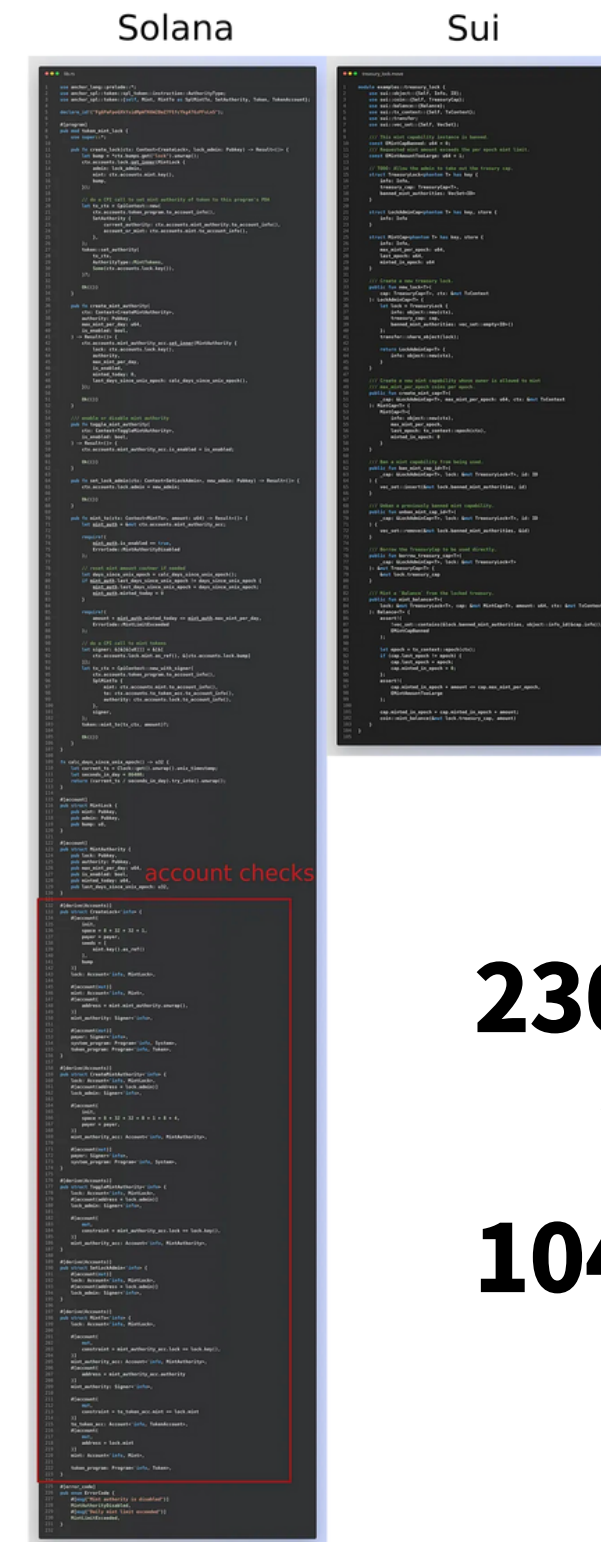


Figure 6: Block-STM (component-only) benchmarks comparing the number of physical cores with different levels of contention.

Performance

- 開発速度の向上
 - Rustの場合: 2x ~ 5x + (Solana)
 - 開発者の数を半分以下にできる
- Moveの参入障壁がRustやSolidityよりもはるかに低い
- Moveならできちゃうかも？



Rust -> Move

- Move

- Moveバイトコード自体が実行可能な表現
- コンパイラを信頼不要
- Move言語によって強制される保証が実行可能な表現に直接適用される
- 信頼できないコードでも安全性が保証される

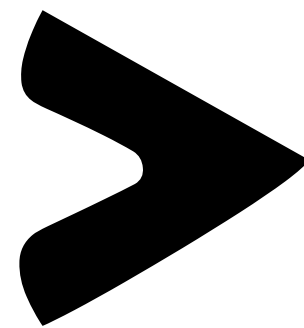
- Rust

- ソースコードから実行可能な表現へコンパイルされる言語
- SolanaもMove使えばいい？
 - 根本的な変更が必要でそんな簡単じゃない
 - セキュリティ懸念によるSolana上のMove VMの削除

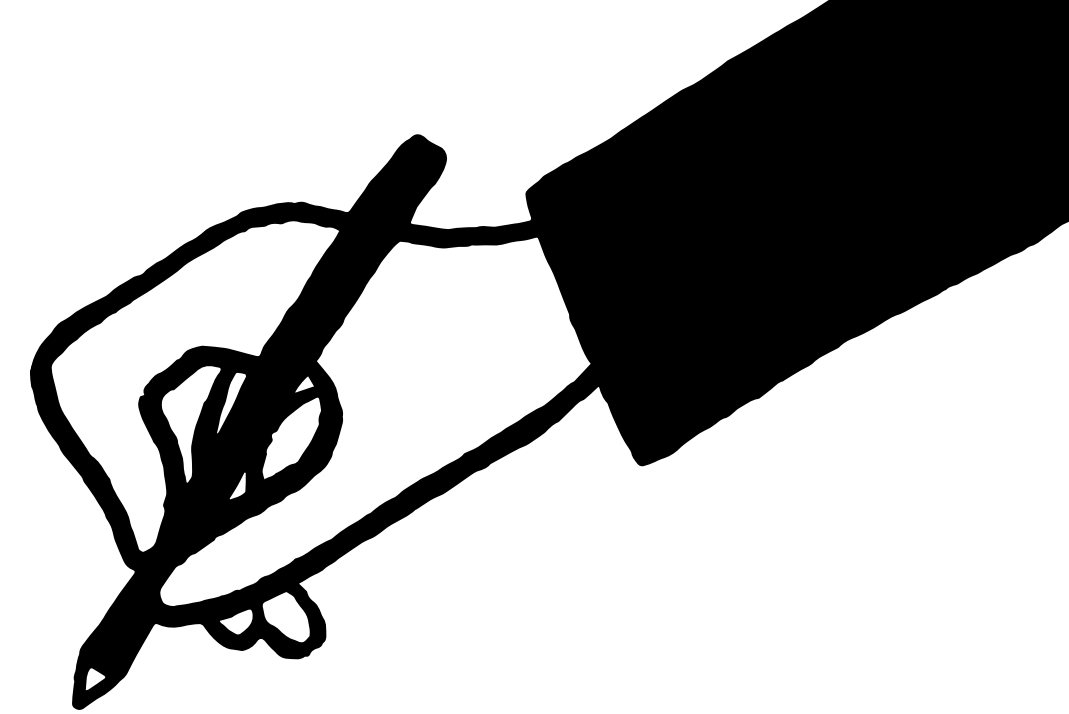
The Market of Move

TVL

- Sui: \$600M+, Non-EVMで世界2位
- Aptos: \$300M+



References:



1. Cryptree: A Folder Tree Structure for Cryptographic File System ,
<https://raw.githubusercontent.com/ianopolous/Peergos/master/papers/wuala-cryptree.pdf>
2. 実装言語を「Go」から「Rust」に変更、ゲーマー向けチャットアプリ「Discord」の課題とは、
<https://atmarkit.itmedia.co.jp/ait/articles/2002/10/news038.html>
3. Rustプログラミング言語, <https://www.rust-lang.org/ja/>
4. 所有権とは？ - The Rust Programming Language 日本語, <https://doc.rust-jp.rs/book-ja/ch04-01-what-is-ownership.html>
5. Programming, scripting, and markup languages - 2023 Developer Survey, Stack Overflow, <https://survey.stackoverflow.co/2023/#experience-years-code>
6. スレッドを使用してコードを同時に走らせる - The Rust Programming Language 日本語, <https://doc.rust-jp.rs/book-ja/ch16-01-threads.html>
7. Object in Aptos Standards, <https://aptos.dev/standards/aptos-object/>
8. Abilities in Basic Concepts, <https://aptos.dev/move/book/abilities/>
9. Global Storage - Operators, <https://aptos.dev/move/book/global-storage-operators/>
10. Pull Requests #11184: Remove move_loader and librapay, <https://github.com/solana-labs/solana/pull/11184>
11. Resources: A Safe Language Abstraction for Money, <https://arxiv.org/pdf/2004.05106.pdf>
12. The Move Prover, <https://www-cs.stanford.edu/~yoniz/cav20.pdf>
13. Robust Safety for Move, <https://arxiv.org/pdf/2110.05043.pdf>
14. Aptos vs. Sui : 詳細な比較, <https://matometax.com/aptos-vs-sui/>
15. The Aptos Blockchain: Safe, Scalable, and Upgradeable Web3 Infrastructure, <https://aptos.dev/assets/files/Aptos-Whitepaper-47099b4b907b432f81fc0effd34f3b6a.pdf>
16. Smart Contract Development — Move vs. Rust, <https://medium.com/@kklas/smart-contract-development-move-vs-rust-4d8f84754a8f>
17. DeFiLlama: Sui Total Value Locked, <https://defillama.com/chain/Sui>
18. DeFiLlama: Aptos Total Value Locked, <https://defillama.com/chain/Aptos>
19. 果物の市場規模ランキング, <https://urahyoji.com/added-value-of-fruits/>
20. 2023 Crypto Developer Report, Electric Capital, <https://www.developerreport.com/developer-report>

The Move: Benefits

ポイント: 安全性と検証

- リソース安全
 - Object Model
 - 所有権モデル
- メモリ安全
- 型安全
- バイトコード検証 (Bytecode Verifier)
- 形式的検証 (Move Prover)